廿日市市ため池ハザードマップ

津田地区

ため池が満水状態のときに大地震を受け、堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており、浸水が想定される最大の範囲を示しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

災害の種類（洪水、土砂災害、地震、津波、高潮）によって開設される指定緊急避難場所は異なります。開設した場合は、防災行政無線、はつかいちし安全・安心メール、市ホームページなどでお知らせします。

指定緊急避難場所・指定避難所

【指定緊急避難場所】
切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所です。

【指定避難所】
災害により自宅に戻ることができない場合などにおいて、一定期間避難生活を送るための施設です。

全てのため池浸水想定区域を重ね合わせて表示しています。個別の浸水想定区域は、各池のため池ハザードマップをご確認ください。

浸水の深さ

2階以上が浸水	3m以上
3m	50cm~3m未満
1階が浸水	20~50cm未満
床上浸水	20cm未満
50cm 20cm	
床下浸水	

対象ため池　河川

土砂災害

土砂災害特別警戒区域
土砂災害警戒区域

ため池浸水想定区域：広島県、令和元年度作成
土砂災害警戒区域：広島県、令和3年8月26日告示分まで
背景図：廿日市市都市計画図 2500(平成 31 年作成)

マップに関する問合せ先	廿日市市　農林水産課 TEL:0829-30-9143

500mを歩くのにかかる時間（平地）※目安

成人男性	約 6 分
成人女性	約 8 分
高齢者	約 10 分

1:3,500

0 50 100 150 m

令和4年3月作成

指定緊急避難場所・指定避難所

名称	指定緊急避難場所			指定避難所	
	土砂	洪水	地震	地震	左記以外
津田市民センター	○	○	○	○	○
津田小学校	○	○	○	○	○
佐伯中学校		○	○	○	○
佐伯高等学校		○	○	○	○

災害時には原則として、各市民センターを優先的に開設し、状況に応じて小・中学校やその他の施設を開設します。表中の階数は、その階数以上の階を避難スペースとして使用することを表しています。

津田小学校
津田市民センター
佐伯高等学校
佐伯中学校
佐伯総合スポーツ公園
佐伯郵便局
佐伯支所
佐伯社会福祉センター
津田児童館
佐伯中央病院
津田保育園
佐伯消防署
津田駐在所
大別府住宅
堀ケ迫団地
友田
主要地方道廿日市佐伯線
一般市道津田水尻線
30
293

小更1号（さぶけ1ごう）
堤高 6.3 m
貯水量 4,600 m³

小更2号（さぶけ2ごう）
堤高 4.3 m
貯水量 1,300 m³

道秀（どうしゅう）
堤高 4.2 m
貯水量 2,000 m³

神出谷（かみいづたに）
堤高 2.8 m
貯水量 1,800 m³

西谷（にしたに）
堤高 4.3 m
貯水量 2,240 m³

日浦谷（ひうらたに）
堤高 3.0 m
貯水量 3,600 m³

上ヶ原3号（かみがはら3ごう）
堤高 4.1 m
貯水量 4,000 m³

上ヶ原6号（かみがはら6ごう）
堤高 4.7 m
貯水量 2,000 m³

上ヶ原5号（かみがはら5ごう）
堤高 5.4 m
貯水量 6,700 m³

上ヶ原2号（かみがはら2ごう）
堤高 4.3 m
貯水量 6,000 m³

上ヶ原1号
大津谷A池
大津谷B池
南ケ原

杉川
別府川
小瀬川